

夏休み講座 身近なお水！水道水の話

1.目的 日本は、世界でも有数の豊かな淡水資源を持つ国でありながら、内閣府の調査では、水道水をそのまま飲む人の割合が 30%代と低い。別の民間調査では、全国で水道水を飲む人の割合が「ワーストワン沖縄県」という結果もある。今回の講座では、様々な科学技術を駆使して水道水が作られていることを学び身近に感じてもらう。

2.場所 浦添市立中央公民館 調理室

3.参加対象 市内在住・在学の小学生(親子での参加も可能、大人だけの参加は不可)

4.実施内容

	実施日	学習内容	参加人数
1	7月28日(金) 午前14時～16時	水道水ができるまでを学ぶ 浄水実験、きき水(お水の飲み比べ)	22
参加者内訳 大人			9
参加者内訳 こども			13

5.講師 沖縄県企業局 水質管理事務所 内間 一志 氏

6.成果 ・身近な水である水道水をきれいにする方法を実験でくわしく、楽しく学べた。専門的な薬剤やろ過実験が子どもたちの興味を引き付けた。また、利き水や認定証に満足したとの声も多かった。

7.講座の様子

